

2018/2/10-23 チリとアルゼンチン旅行

■記録 2/15-16 トレッキング編3 (パイネグランデ)

2/15 (木) 雨のち曇り

900 トーレス小屋

今日は車とフェリーで、次の山小屋へ移動する
移動日は雨でOKだった

1100 プデト (フェリー乗り場)

フェリーは予約なしでも乗れる、船内で料金を払えばOK

50人乗りぐらいの船でグランデ小屋へ向かう

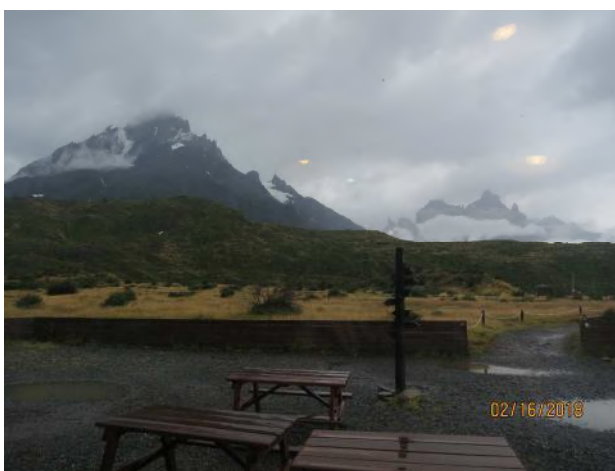
雨で景色は見えない



オランダ人の若者グループと話す、彼らは日帰りでグレイ氷河まで往復するハードな予定
さすが若者は元気だ



グランデ小屋船着き場



パイネグランデ峰 3050m

1200 グランデ小屋 1200

ホテル風のきれいな小屋だ、トレス小屋より良い
部屋は2段ベット1つの個室でラッキー！

昨日の宿泊キャンセルのため、今日の1泊のみ泊まる事になった

昼食のサンドイッチをもらい、窓の大きいレストランでパイネグランデを眺めながら



優雅な昼食をとる

山に登らなくてもここに宿泊して眺めるだけでも価値ある山小屋である

午後は少し晴れて来たので、妻は小屋に残し、自分一人でグレイ氷河展望地まで行くことにする

1600 グランデ小屋

最初は風の強いU字谷に行く



グレイ氷河から来る多くの登山者とすれ違う

途中、船で話をしたオランダの若者ともすれ違い、少し話す

ものすごく風が強いルートである

大きなグレイ湖を見る、グレイ湖には青い氷河のかけらが浮かんでいる

1730 グレイ氷河展望台

遠くであるが数 Km の幅のある氷河が見えた



グレイ氷河

もっと近くに行きたいが時間の都合上、ここで引き返す

1900 グランデ小屋（泊）

晴れた、パイングランデ山の雄姿が見える

今回のトレッキングはこれ終了する

2000 夕食、テーブルで隣合わせたドイツ人家族と話す



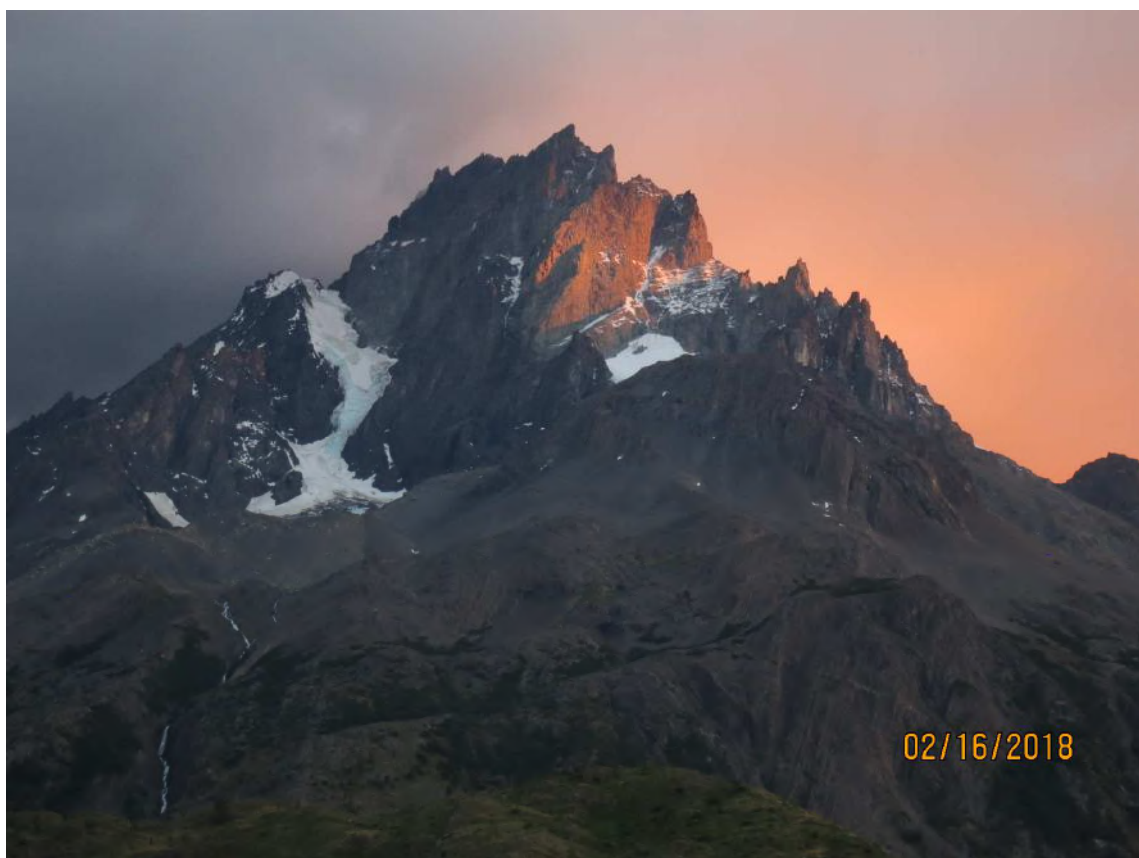
父親は米国のガラスメーカー・コーニングの社員で、現在はブラジルに在住している
過去に日本に行き、旭化成と連携で仕事をした、との事
娘さんも化学系だとの事、楽しく歓談しメール交換をする

2/16 (金) 曇りのち晴れ

700 小屋の裏山に登り、日の出のパイネグランデやパイネの角の写真をとる



グランデ小屋からクエルノ峰



パイネの最高峰であるパイネグランデ峰 3050m

800 ゆっくり朝食をとる



湖岸にあるグランデ小屋



すばらしいロケーション



930 グランデ小屋発

天気が良いのでフェリーのデッキに登る、パイネ以外にも周辺に名もないきれいな山々が見える
虹が出ている

フェリーに乗るだけでも価値なる風景が見られる





1030 プデト

車にのり、時々オフロードのプエルトナタレスへの道に行く



帰り道にちょっと休憩

1300 プエルトナタレス着

アルゼンチン・ペソへの両替をする

フードショップでジュースとワインを買う

レンタカー店 Europcar へ依頼しておいた、アルゼンチン入国許可書をもらいに行く

1530 プエルトナタレス発

アルゼンチンの国境は、チリの町で出国手続き、車で国境を越え 10 分後に今度は

アルゼンチンの町で入国手続きをする



国境の事務所、車やバスが並ぶ

アルゼンチン側は道が悪い

またとこまでも地平線が見える平原の道

途中、エスプランザという町、GSのあるドライブインでトイレ休憩、アイスクリームを買う
台地からカラファテの湖岸に下るところは大絶景であった

2000 カラファテ着 (Calafate Hostel 泊)



ホテルの受付にて、アルゼンチン人とツーショット

街は車で混雑している、歩く観光客も多い

レンガ作りのホテルにチェックインして、歩いて大通りにでて、適当なレストランで夕食

今日はステーキを食べる、肉は美味しかった



ホテルにも大きなレストランあり、オープンカフェもあった

きれいな芝生の中庭があり、調理場もあり便利であった

